



## 小栗栖だより

No. 6

## 第7波に打ち勝ち、楽しい夏休みに・・



修学旅行やチャレンジ体験、合唱コンクールに向けての取組の開始など、少しずつ取り戻されてきた日常に喜びを感じていたのも束の間。世の中では「オミクロン株」に取って代わった「BA5」が、これまでの1.3倍にも上る勢いで増え始め、もう3年近くなるにもかかわらず過去最高の感染者数を記録する都道府県が毎日続出するなど、第7波の兆しが見えてきています。まだまだ安心できない状況で夏休みを迎えることになりました。

先日から、夏季大会も始まり、今の3年生が入学した年には無かった大会が念願かなって行われたにもかかわらず、学校によっては、選手によっては本人の感染のみならず濃厚接触者として大会に出場できない場面があるなど、ことごとくコロナに悩まされています。

幸い、小栗栖中学校ではコロナによる出場辞退は現時点ではありませんが、大会直前の練習の自粛など、全く影響を受けてないわけではありません。

中学校生活の大きな目標の1つでもある、最後の夏季大会にこの後も万全の状態で出場できることを願っています。



また、山鉾巡行が3年振りに復活した祇園祭のように、日常に戻ることの喜びはあるものの、14万人の人出があったというほど、色々な地域からコロナ前のように京都に観光客が増えています。もちろん観光客が増えることは観光都市京都にとってはありがたい話ではありますが、今一度、世間がそういう状況になっているので改めて感染対策を取らなければならないことを意識しないと、楽しいはずの夏休みが「療養期間」になっては意味がありません。熱中症の心配もありますので、マスクの着用も適切に行いながら、コロナ・猛暑・自然災害などに打ち勝ち、2学期に元気に登校してくれることを願います。

## 来る「秋」に向かって、新たに・・・



念願かない、地植えした蓮の花が次々に咲いています。水面を水草が覆ってくれていることで、熱い日差しから温度を、また鳥からの攻撃を防いでくれています。メダカも順調に生まれ育ち、数はとても増えてきました。5月の終わり頃からのホタルはさすがに終了しましたが、暑い夏を終えた後にやってくる秋に備えて、また何か新しいこと、

生徒たちが興味を持つてくれること、そして小栗栖中学校の伝統になることを計画していきます。地域の方々もご近所に来られた際にはぜひ小栗栖池を覗いていただけると幸いです。

## &lt;2学期当初の予定&gt;

- |           |               |
|-----------|---------------|
| 8月23日（火）  | リーダー研修会       |
| 8月24日（水）  | 始業式           |
| 8月29日（月）～ | 教育実習生受入れ      |
| 8月31日（水）  | I組科学センター学習    |
| 9月 3日（土）～ | 山科川クリーンキャンペーン |